

令和3年4月22日

山県市議会議長 武藤孝成 様

議員名 福井 一徳

政務活動費収支報告書

山県市議会政務活動費の交付に関する条例第6条に基づき、下記のとおり 年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

1 収入

政務活動費 220,000 円

2 支出

(単位：円)

項目	金額	備考
調査研究費		
研修費	5,000	中62回自治本学校参加費他
広報費	187,610	市議会だより1号、2号、物産折込代
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費	26,700	「住民と自治」誌 書籍リスト一覽別紙
人件費		
事務所費		
合計	219,310	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 収入支出差引額

690 円



様式第3号 (手引き第4章関係)

年度 山県市議会政務活動費会計帳簿

議員名 福井一徳

( 2020年5月1日から2021年3月31日まで )

単位(円) [ - ]

日付	整理 番号	条例別表 の項目名	摘要	領収額	政務活動費 充 当 額	支出可能額 (残)
6/16	1	資料購入費	「住民と自治」	8,800	8,800	
7/30	2	研修費	沖田回自治体研修	5,000	5,000	
8/25	3	資料購入費	書籍	17,900	17,900	
11/11	4	広報費	市議会誌印刷代	25,410	25,410	
12/2	5	広報費	市議会誌印刷代	79,200	79,200	
2/28	6	広報費	市議会誌印刷代	83,000	83,000	
合計				219,310	219,310	

注 この会計帳簿に記載する整理番号及び政務活動費充当額は、領収書貼付用紙に記載した整理番号及び政務活動費充当額と一致する。

領収書貼付用紙

年 度	令和2年度	項 目	資料購入費
整理番号	/	議 員	福井一徳
支出の按分の 状 況	(按分の内容) 自治体の政策行政に関する資料		
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 8,800円	
領収書の 補足説明	『住民と自治』誌代 (既感済) 2020年5月～2021年3月、800円×11ヶ月		
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

領 収 証

福 井 一 徳

様

金額

¥ 8,800円也

内訳

現金

小切手

手形

消費税額等 (%)

523 15-890

『住民と自治』誌代及び『新報』代 2020年5月～2021年3月  
(800円×11ヶ月)

2020年 6月 16日 上記正に領収いたしました。

〒462-0845 名古屋市北区柳原三丁目7番8号

東海自治体問題研究所

TEL・FAX 052-916-2540

(表紙にコピー)

2020年12月1日発行(毎月1日)通巻692号/昭和38年10月10日第3種郵便物認可

21世紀を地方自治の時代に

# 住民と自治 12

2020. DEC.

JUMIN TO JICHI MONTHLY

**連続企画** 「新型コロナ」から日本の社会を考える  
第6回 コロナ禍で明らかになった地域医療の危機 長友薫輝

## 特集 図書館の未来を考える—住民自治と図書館の役割

- 図書館法70年—住民自治による追求 松岡 要
- 地域の資料・情報センターとしての図書館へ 福島幸宏
- フィンランドとノルウェーの公共図書館における革新 小泉公乃
- 住民参加の図書館づくり、図書館運営 山本健慈
- 市民との協働から考える図書館の役割 末次健太郎
- 映画「パブリック 図書館の奇跡」を観る 相宗大督
- 図書館で働く非正規労働者の実態と改善課題 松崎真介

**新型コロナ**「住民のいのちと健康を守るのが使命」と、病院長と首長が一致 長平 弘

### 自治体のカジノ誘致を問う

- 崩壊するIRカジノの幻想 鳥畑与一
- 横浜然ゆーカジノ阻止闘いの最前線から— 岡田 尚



編集 自治体自治体問題研究所

21世紀を地方自治の時代に

通巻692号 2020. 12 付録

東海版 NO.430号 2020. 11. 10.

東海自治体問題研究所

〒462-0845 名古屋市北区柳原3-7-8

TEL・FAX 052-916-2540

http://tokaijichiken.web.fc2.com/

E-mail:tjaken@f6.dion.ne.jp

理事長 市橋 克哉 (名古屋経済大学特任教授)

編集責任 原 卓郎 (事務局長)

# 住民と自治

発行 自治体研究社

〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4F

TEL03-3235-5941 (代)・FAX03-3235-5933

発行人 長平 弘 編集人 斉藤 太



見てるぞ!

撮影場所 名古屋市西区

壁に耳あり障子に目あり。ではないですが、監視社会を象徴するような眼。現在、町にはいたるところに監視カメラが設置されています。一方マイナンバーで国民の情報が一括管理されようとしています。犯罪防止だとか、行政サービスの効率的な運用に資するとかの名のもとに実施されているのですが、この目のようにどこにいても逃れられない不気味さ。プライバシーなんてあったものじゃないですね。

撮影 菅谷 秀昭 (日本リアリズム写真集団)

## 12月号の内容

2020年度東海自治体問題研究所第48回会員総会報告.....	2P
記念講演 (市橋克哉) .....	3P
総会発言集① (塩川智代) .....	14P
総会発言集② (武藤貴子) .....	16P
学問的真理を左右しえない国家権力は、 学問的真理の支配をたくらんではない (前田定孝) .....	17P
研究会報告.....	22P
東海ローカルネットワーク.....	25P
書籍の紹介 (中田実先生の新刊本) .....	27P
行専案内.....	28P

様式第6号 (第6条関係)

領収書貼付用紙

年 度	令和2年度	項 目	研修費
整理番号	2 /	議 員	福井一徳
支出の按分の 状 況	(按分の内容)		
	(按分率)	100%	(政務活動費充当額) 5,000円
領収書の 補足説明			
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

領 収 証

山県市議会議員 福井一徳 様

¥5,000 円

但し、第62回自治体学校 Zoom 分科会・講座等の資料代および参加費として、上記正に領収いたしました。

(参加者様ご氏名：福井一徳 様)

2020年7月30日

第62回自治体学校実行委員会  
学校長

東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4階  
自治体問題研究所内

受付番号 J294

TEL03-3235-5941 FAX03-3235-5933

様式第1号 (手引き第3章関係)

年度 山県市議会政務活動費実施 (参加) 記録書

議員名 福井一徳

1. 会の名称	第6回自治体学校 (ZOOM分科会)
2. 開催日時	2020年 9月 9日 (土) 10時00分 ~ 12時00分
3. 会場	自宅パソコン Zoom分科会
4. 参加議員名	福井一徳 (参加した議員全員の名前を書いてください。)
5. 参加人数	ZOOM参加 (全約80名)
6. 内容 (目的)	2040構想: AI, 環境、デジタル技術 RPAとAIによる今後の高度化・2020年代 その中でも自治体の在り方や自治体 新技術の導入方法改革の在り方と考へる。

注1 関係書類を添付すること。

注2 事業ごとに別様として作成すること。

2020年7月

参加者の皆様へ

この度は「第62回自治体学校」へのお申込みありがとうございます。

遅くなりましたが、「講演DVD」と「テキスト(2分冊)」、「領収書」を同封いたしましたのでご査収ください。

「講演DVD」は、記念講演「地球環境の危機と地方自治—新型コロナ問題・SDGsへの対応など—」(講師:宮本憲一氏、120分)と、緊急報告「第32次地制調答申が狙う自治体再編—2040構想の具体化を許さない取り組み—」(講師:岡田知弘氏、90分)の2枚に分かれています。

なお、緊急報告「第32次地制調答申が狙う自治体再編—2040構想の具体化を許さない取り組み」の中で、講師の岡田知弘先生が、「第32次地制調の中間答申(2019年7月)、市町村合併についての答申(2019年10月)、最終答申(2020年6月)についてはDVDの付録として付ける」旨ご講演されていますが、技術的な問題で、DVDには掲載できませんでした。お詫び申し上げます。

それぞれ、「地方制度調査会」のホームページの「概要」のページ([https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/singi/chihou\\_seido/singi.html](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/singi/chihou_seido/singi.html))に「32次地制調答申」として3本掲載されていますので、そちらをご覧ください。

また「Zoom分科会・講座テキスト」には分科会・講座資料だけでなく、記念講演、緊急報告などのレジュメ、資料等も掲載してあります。ご覧ください。

以上、よろしくお願いたします。

第62回自治体学校実行委員会

事務局 自治体問題研究所

03-3235-5941

メール: info@jichiken.jp



# 働き方改革と自治体職員

公務の世界のこれまで、いま、これから

黒田兼一 (明治大学名誉教授)

山縣宏寿 (専修大学准教授)

公務の世界でいま何が起きているのでしょうか。人事評価、ワーク・ライフ・アンバランス (増加する時間外勤務)、非正規職員、AI・ロボティクスなど自治体の職場は大きく変化しています。自治体が直面する課題、自治体労働者の働き方を考えます。

コロナ禍で職員と市民に見えてきたこと：保健所の激減 852 (1991年) → 469 (2020年) 45%減  
保健所関係職員の減少 34,470 (1991年) → 28,159 (2016年) 20%減  
社会保障統計年報 (各年版) より  
不足する保健師、急遽、元保健師を派遣で (パソナ)

公立病院の減少 10,096 (1990年) → 8,372 (2018年) 17%減

橋下徹の弁：「府知事・市長時代に徹底的な改革を断行し、それが現場を疲弊させている」

## 1. 2040 構想、AI・ロボティクスと公務労働

国と財界は、少子高齢社会・人口減少対策として「自治体」のあり方の「改革」急ピッチ・「自治体戦略 2040」(2018年)

AI とロボティクスを活用して、「自治体職員を半分にする」

⇒自治体業務の効率化・能率化、公共サービスの産業化 (民間化)

⇒自治体の役割をサービス・プロバイダーからプラットフォーム・ビルダーへ

自治体も GAFA のように、住民サービス情報の授受の「場」・「土台」となるべき

⇒「公共私ベストミックス」

新しい自治体 (= 「公」) の役割：

新しい「共」と新しい「私」(民間企業) のサービス情報提供の受け皿

新しい自治体職員の役割：

関係者を巻き込み調整するプロジェクトマネージャー

## ・「スマート自治体」構想

AI やロボティクスを使って住民・行政サービスを効果的・効率的に提供できる自治体財界と政府による Society 5.0 構想

「第 5 期科学技術基本計画」(2016年1月閣議決定)

経団連の強い影響、新しいビジネスチャンス、国家の成長戦略として国へ要望

・このコロナ禍のどさくさで政府は「スーパーシティ法」を強行可決させた

「ビッグデータと AI を活用して“利便性”を高め、生活のあり方を根底から変える」

これを国家戦略特区法改正で実現しようというもの

その構想は財界主導で穴だらけ：住民の合意の中味が空疎、地方議会は言葉すら出てこ

## も く じ

【「第 62 回自治体学校 Zoom 分科会・講座等」マニュアル】 4

学校長あいさつ 川瀬憲子 8

記念講演「地球環境の危機と地方自治——コロナ問題とSDGs」 宮本憲一 10

緊急報告「第 32 次地制調答申が狙う自治体再編」 岡田知弘 15

第 62 回自治体学校に寄せて「記憶と継承——ヒロシマの責務」 平岡 敬 21

分科会・講座

8月1日10時～正午

分科会「公共施設の統廃合、民間委託の現状と対抗軸」……………23

助言者レジュメ 中山 徹 23

8月1日2時～4時

講 座「自治体財政の知識と応用」……………別冊

講師レジュメ 森 裕之

8月2日10時～正午

分科会「新型コロナウイルス影響にともなう国保改善」……………25

助言者レジュメ 長友薫輝 25

「広島県の国保県単位化の現状と改善を求める運動について」 齊藤孝司 28

分科会「災害問題と行政等の役割」……………32

助言者レジュメ 磯部 作 32

「互助・共助で、安心・安全なまちを」 和氣伸二 36

「3密を避ける避難所対策」 芝野富也 38

8月2日2時～4時

分科会「コロナ禍で地域医療は大丈夫か？ 424 病院リスト、地域医療構想で地域が衰退する」…40

助言者レジュメ 長友薫輝 40

講 座「権利としての生活保護を考える」……………44

講師レジュメ 田川英信 44

講師レジュメ 横山秀昭 48

8月8日10時～正午

分科会「保育——コロナ禍から見てきたこと」……………53

助言者レジュメ 藤井伸生 53

分科会「働き方改革と自治体職員——公務の世界のこれまで、いま、これから」……………58

助言者レジュメ 黒田兼一・山縣宏寿 58

8月8日2時～4時

分科会『全世代型社会保障』は何を狙うか 自治体の役割は .....62

助言者レジュメ 芝田英昭 62

「障害児・者の『暮らしの場』の問題について」 九内康夫 66

分科会「水は人権『水道の目的は憲法25条・生存権の保障』」 .....67

助言者レジュメ 橋本淳司・近藤夏樹 67

8月9日10時～正午

「まち研」交流会 地域から自治力を育む（レジュメはありません）

8月9日2時～4時

分科会「コロナショックと地域経済」 .....71

助言者レジュメ 大貝健二 71

「『中小企業・小規模振興基本条例』をもとに自治体と共同で地域づくりを」 石立大助 74

資料

第62回自治体学校実行委員会／第62回自治体学校共催団体／地域研究所 連絡先 76

タイムスケジュール

日にち	時間帯	記号		分科会・講座のタイトル	助言者・講師等 (敬称略)
8月1日 土曜	10時～正午	1-A-①	分科会	公共施設の統廃合、民間委託の現状と対抗策	中山 徹
	2時～4時	1-P-①	講座	自治体財政の知識と応用	森 裕之
8月2日 日曜	10時～正午	2-A-①	分科会	新型コロナウイルス影響にともなう国保改善～自治体の取り組みと国保運営方針の見直し	長友薫輝
		2-A-②	分科会	災害問題と行政等の役割	磯部 作
	2時～4時	2-P-①	分科会	コロナ禍で地域医療は大丈夫か？ 424 病院リスト、地域医療構想で地域が衰退する	長友薫輝
		2-P-②	講座	権利としての生活保護を考える	田川英信・ 横山秀昭
8月3日 土曜	10時～正午	8-A-①	分科会	保育——コロナ禍から見えてきたこと	藤井伸生
		8-A-②	分科会	働き方改革と自治体職員——公務の世界のこれまで、いま、これから	黒田兼一・ 山縣宏寿
	2時～4時	8-P-①	分科会	「全世代型社会保障」は何を狙うか 自治体の役割は——新型コロナウイルス感染症対策の実態を踏まえて	芝田英昭
8月3日 日曜	2時～4時	8-P-②	分科会	水は人権「水道の目的は憲法25条・生存権の保障」	橋本淳司・ 近藤夏樹
		9-A-①	交流会	「まち研」交流会 地域から自治力を育む	山口誠英・ 長谷博司
	2時～4時	9-P-①	分科会	コロナショックと地域経済	大貝健二

領収書貼付用紙

年 度	令和2年度	項 目	資料購入費
整理番号	3	議 員	福井一徳
支出の按分の 状 況	(按分の内容)		
	(按分率)	(政務活動費充当額)	
	100%	17,900円	
領収書の 補足説明	行政に関連する書籍 (書籍リスト別紙)		

領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄

領 収 証

No. \_\_\_\_\_

福井一徳 様

2020年8月25日

★¥17,900-

但 自治体研究社発行書籍 11冊分の代金

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

〒462-0845

名古屋市北区柳原3-7-8

東海自治体問題研究所

TEL・FAX0

書籍注文リスト	山口市議会議員 福井一徳	
市民と議員のための自治体財政	森裕之	1500円
人口減少と公共施設の展望	中山徹	1100円
自治体民営化のゆくえ	尾林芳匡	1300円
地域の病院は命の砦	横山・長友	1300円
新版 基礎から学ぶ社会保障	芝田・鶴田他	2500円
自治体戦略2040構想と第32次地方制度調査会	角田英昭	600円
人口減少と危機のなかの地方行財政	平岡和久	1700円
地域づくりの経済学入門 増補改訂版	岡田知宏	2700円
豪雨災害と自治体～防災、減災を考える	大阪自治研	1600円
人口減少社会とは何か	友寄英隆	1600円
公民館はだれのもの(Ⅱ)	長澤成次	2000円
	定価合計	17900円 /

(消費税は別途値引きです)

領収書貼付用紙

年 度	令和2年度	項 目	広報費
整理番号	4	議 員	福井一徳
支出の按分の 状 況	(按分の内容) 市議会により折込み代		
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 100% 25,410	
領収書の 補足説明			

領 収 証

山県市議会議員 福井かずのり 様 No. \_\_\_\_\_

領収証

No. \_\_\_\_\_

山県市議会議員 福井かずのり 様

令和2年 11 月 11 日

金額	¥ 8,008
----	---------

内 但チラシ折込料

領 収 証

山県市議会議員 福井かずのり 様 No. \_\_\_\_\_

領 収 証 山県市議会議員  
福井かずのり 様 No. \_\_\_\_\_

¥ 5,544-

但 折込手数料

入金日 R2年 11月 11日 上記正に領収いたしました

中日新聞美山専売所  
小森新聞店  
岐阜県山県市富永389番地の1  
小森 均  
電話0581-52-1021

取 入 印 紙	内訳
	税抜金額
	消費税額等 ( % )

領収書貼付用紙

年度	令和2年度	項目	広報費
整理番号	4	議員	福井一徳
支出の按分の状況	(按分の内容) 市議会により折込み代		
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 100% 25,410	
領収書の補足説明			

領収証

山県市議会議員 福井一徳様 No. \_\_\_\_\_

領収証

No. \_\_\_\_\_

山県市議会議員 福井一徳様 令和2年11月11日

金額	¥8008
----	-------

内 但チラシ折込料

領収証

山県市議会議員 福井一徳様 No. \_\_\_\_\_

金額	¥6622
----	-------

但 49=代

2020年11月11日 上記正に領収いたしました

T501-2104  
山県市東深瀬554番地1  
有限会社 吉田新聞店  
山県販売所  
電話 (0581) 22-3432  
FAX (0581) 22-4943

額等(10%) 662.2

5-380

様式第6号 (第6条関係)

領収書貼付用紙

年 度	令和2年度	項 目	広報費
整理番号	4	議 員	福井一徳
支出の按分の 状 況	(按分の内容) 市議会により折込み代		
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 100% 25,410	
領収書の 補足説明			

領 収 証

山県市議会議員 福井一徳様 No. \_\_\_\_\_

領収証

No. \_\_\_\_\_

山県市議会議員 福井一徳様

令和2年11月11日

金額	¥ 8,008
----	---------

内 但チラシ折込料

消費税等

上記正に領収いたしました

現金	
小切手	

中日新聞高富専売所  
朝日新聞・日本経済新聞

(有) 土井新聞舗

岐阜県山県市高富1170  
PHONE <0581> 22-1159  
F A X <0581> 22-5599

〒519-0201 山県市高富1170 (50) J559377





領収書貼付用紙

年 度	令和3年度	項 目	広報費
整理番号	4	議 員	福井-線
支出の按分の 状 況	(按分の内容) 市議会より折込み代		
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) <del>100%</del> 25,410	
領収書の 補足説明			

領 収 証

岐阜市議会議員 福井 誠 様 No. \_\_\_\_\_

★ 5,238

但 広告折込料

1,900 枚

R2 年 11 月 11 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

岐阜県山本町高富1064番地3  
岐阜新聞  
朝日新聞  
毎日新聞  
日本経済新聞  
**山本高富販売所**  
(有)山本新聞舗  
電話 0572-22-1193

様式第6号(第6条関係)

領収書貼付用紙

年 度	令和2年度	項 目	広報費
整理番号	5	議 員	福井一徳
支出の按分の 状 況	(按分の内容) 市議会だより(11月27日発行)		
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) <del>100%</del> 79,200	
領収書の 補足説明			
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

# 領収書

山県市議会議員福井一徳

様



2020年12月02日

社会広報とCRAFTWORK

ma-works

岐阜市三田洞東 1-24-14210

¥79,200

但し 市議会報告 福井かずのり デザイン・印刷代として  
上記金額、正に領収いたしました

品名	内訳	数量	小計
山県市議会報告 福井かずのり デザイン	レイアウト、組版、校正2回+最終確認	1	¥33,540
山県市議会報告 福井かずのり 印刷	84版オフセット、4/4色、マットコート90k	12,000	¥45,660

# 市議会だより

発行：山形市議会議員 福井かずのり  
山形市高木 159 ☎ 0581-22-4575

発行日：2020年11月15日。政務活動費を活用して発行しています。

完成2車線の都市計画はまだ決まっています！

## 国道256号バイパス特集

今回「4車線か2車線か」を決める  
「基準交通量」「将来交通量推計」 そのものに問題があります。

将来の開発計画がある場合は、発生する予測交通量を計算に加えます。武士が洞開発地域は200台を足した。しかし、用地が3倍も広い岩佐馬坂地域の予想交通量は計算に入れなかった。どちらも道路拡張工事中です。馬坂の交通量を足すと、将来推計交通量が11500台から4車線基準の12000台を上回ってしまう可能性があり、市が県に村度して、除外したしか考えられません。又、県土木は「基準交通量」についても道路構造令を拡大解釈し、都市部4車線の基準交通量12000台を用いて田舎の地方部4車線の基準交通量9000台から引き上げています。(裏面の用語解説をご覧ください)

### 各地でバイパスの「市民座談会」を開きます！

地元説明会で大半の方が4車線整備を訴えても、都市計画審議会は市の提案通り決めようとする。「山形市の発展につながる国道256号高倉バイパスの整備はどうあればいいのか」を皆さんと一緒に考え、そして声をあげましょう。

国土交通省も「まず暫定形でやってみて、東環開通後の状況をみてから判断しては？」  
(令和元年12月発言)

重要なのは、昨年12月の段階でも国は「暫定2車線でやってみては」との意見を述べていた事実です。完成2車線で調整しているという県に、国は「11500台(推計交通量)は4車線要件をギリギリで下回っているが、高速道路ICへのアクセス道路であるし、沿線に交通量の増加につながる開発計画はないのか」「なぜ4車線が不要になったのか」と具体的に根拠を求めています。要するに県が完成2車線にこだわり、私たちには県が「山形市さんが要望しているのだ」と使い分けている。なぜ市長は県に対し、はっきり「暫定形で両側に歩道方式」でつくってくれと要求しないのか。

豪雨災害は不安。土を盛って堤防道路にすると水が溜る。高架式にして水が流れる構造にしてほしい

昭和51年9月12日、桜尾・東深瀬・西深瀬高木・高倉地区はあたり一面が湖になり、災害救助法が発令されて自衛隊が出動する大水害に見舞われた。盛土道路にすると水をせき止め伊佐美は浸水し、溢れ出る水により百間堤も切れて東深瀬は大水害の可能性が考えられる。重大なのは県が直近10月26日の訴訟準備書面で「盛土構造は経済的かつ一般的な構造で浸水被害に遭う危険などは立証されていない」「盛土工法は裁量権の範囲だ」と主張していることです。盛土を検討したが断わる際の言い逃れとしか思えない。県の言いなりで、みんなが黙っていると「半分だけ盛土」で事業が進みます。

### 過去にヒ素入り残土も止めた。県の言いなりでいいの？

市長は「国を信頼している」と言って平成30年2月、猛毒のヒ素入り残土を美山の奥に埋め立てようとしてきました。議会で私1人が追及しましたが地元の自治会長たちの怒りで断念に追い込まれました。今度も同じ構図です。黙っているのは山形市がよくなりません。声をあげましょう。



# むずかしい！よく判らん！

## というあなたにバイパス問題の用語解説編

### 交差点設置による4車線の交差点密度「2～3箇所/Km以上の検証」は、拡大解釈で間違い。

県は委託したコンサルタントの報告書からも交差点密度は問題ないとしています。が、情報開示された報告書の内容は2車線ありきのデータラメ。

■交差点密度【3箇所】  $1680m \div 3箇所 \approx 1.8箇所$  と表示している。この計算式は間違っているが、報告書として受理している。内容の精査もされていない。しかも計算対象の区間を「4車線共用区間を含めて1680m」にしている。国土交通省に確認したらやはり該当する工事区間1100mで計算することだった。3箇所  $\div 1100m \approx 2.7箇所$  が正確な数値で、道路構造令からも高富バイパスは4車線整備が必要だ。

# 詳しい公開情報は「市民座談会」で！

## 気候変動による水害から、生命と財産を守る



自然災害に対して、生命と財産を守れというのは市民の権利です。それに対して市民の生命と財産を守るのは行政の義務だということを忘れてほしくない。(美山中央公民館9・19市民座談会) ゲリラ豪雨や線状降水帯豪雨に国と県が「豪雨災害対策国土強靱化5か年計画」を策定した。昭和51年9・12大水害の苦い経験をしてきた山県市は、県に「盛土構造から高架構造へ完全実施」を迫るべきです。

### 暫定形とは？完成2車線となりが違うの？

暫定形とは4車線の用地買収をして、当面は両端に2車線の道路を造っておき将来的に中央部分の2車線用地に道路をつくる方法です。この方法だと両側に歩道をつけて将来4車線の可能性を残せます。国も昨年未までこの主張をしました。また、市長のいう完成2車線とは用地を2車線分買収して2車線の道路に両側歩道をつけ、将来4車線は想定しない道路整備の方法です。大桑や岩佐や椎倉の開発計画を決めた山県市は暫定2車線、将来4車線にすべきです。

### 完成2車線でお金が余っても山県市に使えません

30億円はバイパス4車線アクセス道路につきました。県土木が地元説明会で「4車線から2車線にすると工費は約7割」と説明しました。余った場合でも県は国に返さないが、それも山県市の他の道路事業に使うことはできず他市で運用することになりそうです。「都市計画通り暫定2車線」で整備して将来の4車線化に備えた方が山県市の為になります。市長の言うことに何でも賛成ではダメな時もありそうです。都市計画変更が決まっていない今なら引き返せませう。市長に再考を求めませう。

### 道路の「都市部」「地方部」とはどういうこと？

商業施設や商店街が密集した区域を都市部といい、それ以外を地方部と道路種別を区分していません。都市部は1日の走行台数は12000台以上が4車線に。逆に地方部は交通量が9000台以上になります。県との協議議事録では、山県市の前理事が「山県IC以北バイパス区間は地方部ではないかと主張していました。そうなる」とバイパス推計交通量11500台は4車線で整備が必要になつてしまうので、県土木が「事業区間はすべて都市部」だとこだわりました。

### 盛土とは？高架式とは？

土を盛り上げて堤防を築いて道路をつくるのが盛土構造で橋のように橋脚を組んで道路をつくるのが高架式構造です。高架式にすれば水が下を流れて堤防のように溜ることとはなくなりますが、(写真は戸羽川が堤防、高速が橋脚)



様式第6号(第6条関係)

領収書貼付用紙

年 度	令和2年度	項 目	広報費
整理番号	6	議 員	福井一徳
支出の按分の 状 況	(按分の内容) 市議会だより (2月28日発行)		
	(按分率) 100%	(政務活動費充当額) 83,000	
領収書の 補足説明			
領収書又はこれに準ずる書類 貼付欄			

福井 一徳 様

# 領 収 書

2021年 03月 29日

作業内容: B4フライヤー「市議会だより」版下デザイン印刷一式

受け渡し場所: \_\_\_\_\_

お支払い条件: \_\_\_\_\_

見積有効期限: \_\_\_\_\_



総合計金額(税込)      ¥83,000.-

No.	品名	数量	単価	金額
1	B4フライヤーデザイン印刷一式			
	(364×257mm フルカラー版下作成	2	7,000.0	14,000
	(B4 4C/4C 上質紙70kg 印刷代	12,000	6.4	76,800
	小計			90,800
	値引き	1	△15,345.5	△15,346
	合計			75,455
	消費税			7,545
	その他			
	<b>総合計金額</b>	<b>12,000</b>	<b>6.9</b>	<b>83,000</b>

備考



## Anabas Planning

〒501-6023 岐阜県各務原市川島小網町1900番地247  
Mobile. 090-2186-5676 fax. 0586-89-4047

郵便振替をされる場合は... 00850-0-198390 Anabas Planning (アナバズプランニング)  
他行からのお振込は... ゆうちょ銀行 〇八九(ゼロハチキユウ)店(089)当座 0198390 Anabas Planning



# 市議会だより

山県市議会議員  
福井かずのり

## デマンドワゴンの運行が

### この6月から始まりです

高齢者の「バス停まで遠い」「本数も少なく目的地に行けない」「買い物や重い荷物は大変」「通院にしても薬ももらわずに一日仕事」そんな声から、8年前に「デマンドバスを実現する会」を立ち上げ、市長や市議会に要請してきました。



●山県市御幸町20日撮影

私が議員になって毎回のようには議会に取り上げ、デマンドバスの運行計画の実現を要望し、ようやく一部で実現します。

6月から、美濃地域の葛原地区、乾地区、岩佐・中洞地区で全面的にデマンドワゴン10人乗りを1時間1本運行します。黒田、御鎌、伊佐美、赤尾などはバス停を設けて送迎します。榊崎方面は地元要望で谷合地区含め定期路線バスが



●ハーパー

バスターミナルまで行きます。ハーパーのいない地区は「市街地巡回線」を週2回南北2コース、岐北厚生病院を挟んで運行します。また東深瀬

256号線の東海環状線下に建設中のバスターミナルから、岐阜大学病院までの直行便がマイクロバスでスタートします。今後は利用状況もみて、運行の見直しは行なわれます。



●東深瀬に建設中のバスターミナル

## 国道256号高富バイパスは、住民の声を無視して2車線に縮小します

いま、県の都市計画変更の縦覧が終わり、年内に変更が承認される流れです。県主催の8・25地元説明会では「計画通り4車線で整備」という声が大半でした。しかし9・24都市計画審議会では当日も4車線にすべきとの意見があつたのに座長が「2車線は不合理とは言えない」と押し切った形でした。県土木は複数同席の場で「市長さんが要望されれば、県は4車線をつくる」という発言を議事録から削除し、「言っていない」と口裏合わせ。

2車線ありきの進め方に市民の声は届きませんでした。



●7月、県との道路交渉の風景

## あくまで2車線整備のための「言い訳」に終始した県の言い分

県と市の唯一2車線の根拠は、平成22年の道路交通量調査の1万3千台/日を使った20年後の予測数値が1万1千500台で4車線整備の基準を下回ったからです。しかし5年後の平成27年調査では1万6千台と3千台も増えています。国が「1万2千台の基準に対し1万1千500台のギリギリの数値なのに2車線いいのか」と尋ねたのはこの理由です。また岩佐馬坂工業団地の開発による交通量増加は見込まず、信号2ヶ所設置による基準見直しも、拡大解釈して都市計画決定の4車線整備を2車線に変更します。将来10年後、20年後に「あの時」という話になるでしょう。



●岩佐馬坂の市民懇談会

## 4車線とは別に、県は個別の要望を聞き、市は実現の後押しを

「大水害対策の点で盛土から高架方式に」の要望は東深瀬・西深瀬・高富地域にも関係します。3月23日「交通事故の危険性が潜む新設ではなく、利便性を考えた伊佐美交差点改修」を含めた道路整備の要望に対する桜尾地区説明会が、地元から遠い高富中央公民館で35名程度の参加で開催されました。県土木事務所は伊佐美交差点改修の検討はせず当初計画通りの説明でした。結局、県計画を押し通すような姿勢ありきでした。3月市議会で理事兼地方創生監は地元から始め、広く住民説明会を開催すると答弁しました。今後は説明会の場を何ヶ所か設定すべきです。引き続き「国道256号を考える会」の皆さんと一緒に、要望実現のために頑張ります。



## 介護保険制度と

### 第8期山県市高齢者福祉計画の策定について

介護保険法が可決された20年前の世論調査では、国民の8割が介護保険制度の導入を支持しました。「介護地獄」と呼ばれた家族の介護負担、妻・嫁・娘などによって女性が家族の介護を担われる苦しみと理不尽を「介護の社会化」によって解消するというのが理念に、多くの国民が期待を寄せていたと言えます。

20年を過ぎた今日、介護保険制度が当初から持っていた保険料の負担増と給付の削減というジレンマは、介護保険制度の根幹を揺るがす大問題となっています。国は介護認定のサービス費を引下げ、介護保険サービスからメニューを切り離してきました。又、介護の仕事はきついあまりに低い賃金のまま放置され、介護の人材不足という大問題に直面しています。「負担ありの給付なし」といわれる安倍・菅自公政権の制度改定を根本から改める必要がありそうです。

2025年団塊の世代が後期高齢者を迎える中で、山県市の第8期の高齢者福祉計画では保険料が上がりそうですが、上げ幅を抑えるために基金からの繰り入れを3年間で2億円実施し、保険料区分を10段階に拡大し低所得者の負担軽減を図る計画です。提案では保険料の減免対象者は加入者約9,400人の45%に及ぶことも確認しました。こうした状況も踏まえ、国の制度改定には反対し、国の介護保険制度への財政負担を求めつつ、今回の「第8期山県市高齢者福祉計画の策定」及び「山県市介護保険条例の一部を改正する条例」については賛成をいたしました。

## なぜマイナンバーカード つくらせるの？



マイナンバーカードは作らなくても自由です。個人情報の流出で不信感が広がっている日本。山県市でも作った人は21%ですが「一度も使わなかった」という声がほとんどです。今回は健康保険証の代わりに使えますと言いますが8割の病院は準備未着手で使えません。今の健康保険証で十分です。マイナンバー制度により学歴、職業、年収、預金等の資産や病歴、消費を含めた様々な行動履歴の情報を集め、政府が国民一人ひとりを管理し活用することには反対です。

## えっ、保育園が なんで民営化されるの？

山県市の児童福祉審議会は「現在の保育水準を維持し続けることは困難」「保護者に保育の選択肢がない」と保育の民営化を答申しました。市長は高富保育園と富岡保育園を2年後に民営化する議案を議会に提案し可決しました。市立は運営が大変な小さい5つの保育園だけ残ります。公立だから保育水準が維持できない根拠はありません。公立がいいと思う保護者は転園が必要です。逆に選択肢が狭まります。

今の親や将来の保護者にも「決めてから説明する」民営化の進め方は絶対に間違っています。



## 一般質問で取り上げた 「急傾斜地の

### げけ崩落対策」

山県市には急傾斜地の土砂崩れ危険箇所が、伊目良62箇所、美山241箇所、高富172箇所あります。私も昨年4月、佐賀地域の住民の方から「裏山のがけ崩れ対策をしてほしい」と訴えを受けて岐阜県と直接交渉もしました。この要望は自治会を通じて5年間も市に要望として出されていましたが、毎年

「予算がない」という県の回答を自治会に伝えるだけで終わっていました。そこで建設課長に、①急傾斜地の危険区域の対策計画はつくられているか。②県との定期的な協議など予算確保等の具体的な取り組みについて尋ねました。答弁は危険区域を指定しているので危険を察知したら逃げてくださいというもので



●佐賀の急傾斜地  
した。聞いたことに答えていません。山県市は「急傾斜地の改修計画」をつくり県に要望すべきです。